

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	地域協働システム論		
英文授業科目名	Community Collaboration System		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	福田 豊		
居室	西6 - 509		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>市場経済システムは、現在、大きな転換期にある。市場原理主義の浸透がグローバル化という形で進行する一方で、非市場的領域の影響が大きくなり始めているからである。予期される新たな社会システムにおいては、コミュニティの果たす役割がきわめて大きい。その中に存在する「コミュニティ・リソース」（ソーシャル・キャピタルという場合もある）が、そのアクティビティに大きな関連をもつと同時に、市場領域のパフォーマンスにも重要な影響を与える。この講義では、近未来社会システムにおける非市場領域と市場領域の役割ないし関連性を分析し、コミュニティ・リソースの開発・形成に必要な条件を明らかにする。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
<p>情報経済システム論特論第一 情報経済システム論特論第二</p>

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
<p>基礎情報学</p>

<b>【教科書等】</b>
<p>参考書：福田豊『情報化のトポロジー』御茶の水書房</p>

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

- 1 市場活動と非市場領域の拡大
- 2 社会的統合プロセスの多様化とコミュニケーション
- 3 合意形成（集団的意思決定）とコミュニケーション
- 4 親密圏、公共圏、公共空間
- 5 討議デモクラシーと参加の理論
- 6 コミュニティ・リソースとコミュニケーション、ネットワーキング
- 7 テクノ・ソシオパラダイムの転換

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

レポートで判定する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

### 【その他】